

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2025年度)

施策コード	21
-------	----

まちづくりの方針	2 教育・文化・人権
施策	1 学校教育
施策のめざす姿	家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かなこどもが育っています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
将来の夢や目標を持っているこどもの割合(%)【学校教育課】 (上:小学校、下:中学校)	83.2	79.2	76.0	81.3	84.4		85.0	90.0
	68.7	66.4	61.2	65.8	63.4		71.0	74.0

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 特色ある教育の推進【重点】	学校教育課	<p>特色ある様々な取り組みを実施し、家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かなこどもが健やかに育っている。</p> <p>郷土への誇りや愛着を育むとともに、地域の宝として後世に大切に残していく継承者になってもらえるよう、家庭・地域・学校が連携し、こどもの健やかな育ちを支援することに取り組んでいく。</p>
2 心の教育推進	学校教育課	<p>迎え入れる形の支援体制からアウトリーチ型の支援体制の構築を進めた。校内教育支援センター(ほっとルーム)を中学校2校へ設置した。</p> <p>障がい児童生徒への支援充実を含めた心の教育を推進していく。</p>
3 安全・安心な教育環境の整備	学校教育課	<p>学校施設長寿命化計画にしたがい、事業を推進した。</p> <p>持続可能な施設の維持管理、改築を計画的に行っていく。</p>

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	評価
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	<p>大きく変化する社会情勢に対応するために、長期的な展望のもとで、持続可能な方針を定め、将来に備えて今から準備をする必要がある。学校施設の老朽化対策、国際理解教育の充実、不登校対策や就学前相談など心の教育への支援の強化、ICT教育の推進、外国籍児童生徒への日本語教育など多様化する市民ニーズなどに適切に対応するための中長期的な教育方針を定め、事業継続に取り組むとともに、次世代につながる取組を推進していくことが必要と考える。</p>